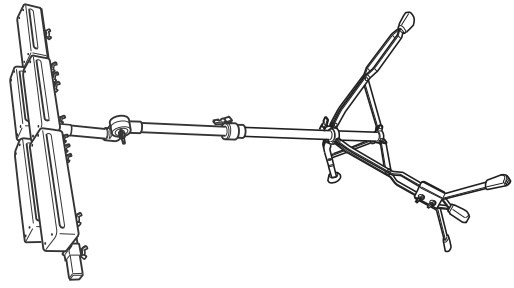
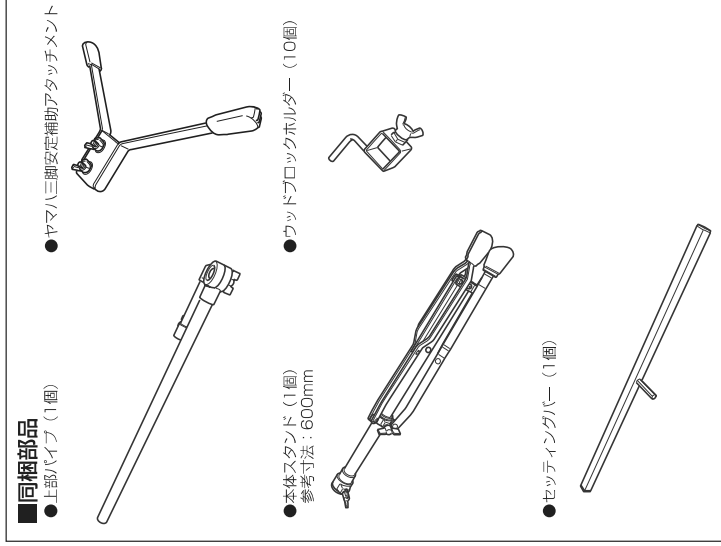


### 取扱説明書

このたびは、ヤマハコンサートウッドブロックスタンドをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。  
ご使用前にこの取扱説明書をお読みいただき、未永くご愛用ください。



※ウッドブロック、マレット等は別売りです。



#### 楽器用スタンド類を安全にご利用いただくためのご注意

楽器用スタンド類は、楽器演奏に使用する目的のものです。楽器演奏以外には使用しないでください。  
特に小さなお子様には、最初にご家庭の方、または指導者から取り扱いは方法を指導してください。

人身傷害・物的損害の危険を防止するには  
～以下の指示を必ず守ってください～

- ・この「安全へのここがけ」は製品を安全に正しくお使いいただき、お密様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示を使って説明しています。
- ・絵表示の意味をよく理解してから、本文をお読みください。

- ⚠ 注意 (危険・警告を含む) を促す内容があることを告げるものです。
- ⊘ 禁止の行為を告げるものです。
- ❗ 行為を強制したり指示する内容を告げるものです。

#### 警告

- この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡又は重傷を負う危険の恐れがある内容を示しています。
- ⊘ セッティングバーに手を乗せ、体重をかけないでください。転倒して怪我や楽器が壊れる恐れがあります。

#### 安全上のご注意

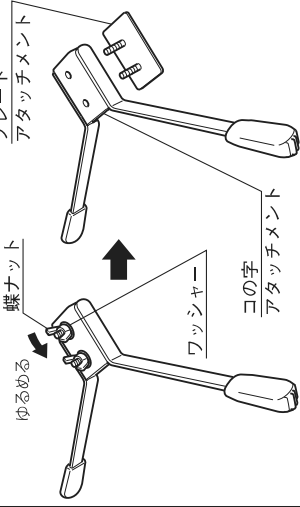
##### 注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人的損害を及ぼす危険の恐れがある内容を示しています。

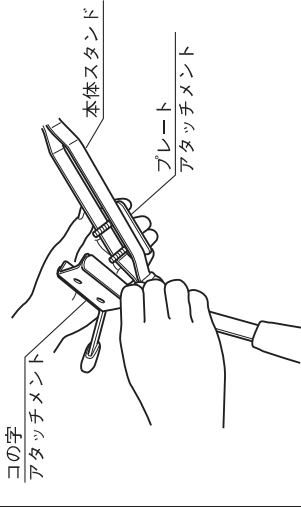
- ⚠ 足を折りたたむとき、指を挟まないよう注意してください。指を挟む恐れがあります。
- ⚠ セッティングのときなど、スタンドに顔や頭をぶつけないよう注意してください。スタンド類にはいるいるな突起部分があります。
- ⊘ スタンドの高さや角度を調整するとき、急激にネジをゆるめたりしないでください。また、ゆるめられる部分をゆるめられた部分で落下して指を挟む恐れがあります。
- ⊘ 移動の際、セッティングバーだけ持ち上げると、抜け落ちる恐れがあります。スタンドベース部を両手で持ち運ぶください。
- ⊘ 楽器を乗せたままスタンドを移動しないでください。乗せたまま移動すると、楽器が落ちて破損したり、まわりの人に怪我をさせる恐れがあります。
- ❗ ネジはしっかり締めてください。ゆるめると落下の恐れがあります。
- ❗ スタンド類は、水平で平らな、床面に設置してください。床が傾いていたり、段差があったりすると転倒の恐れがあります。
- ❗ 脚は十分に広げられて設置してください。脚の広がりや十分でない、転倒の恐れがあります。

※転倒する恐れのある方向の三脚スタンドの足に取り付けてください。

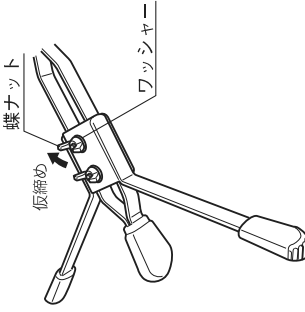
- ① 蝶ナットをゆるめ、蝶ナットとワッシャーを取り外します。
- ② コの字アタッチメントからプレートアタッチメントを取り外します。



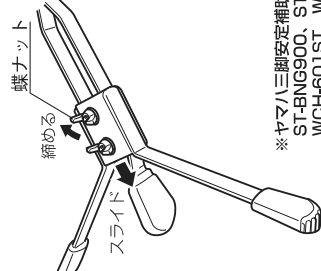
- ③ 本体スタンドの足にはさむようにして、プレートアタッチメントとコの字アタッチメントを取り付けます。



- ④ ワッシャーと蝶ナットを取り付け、仮締めします。

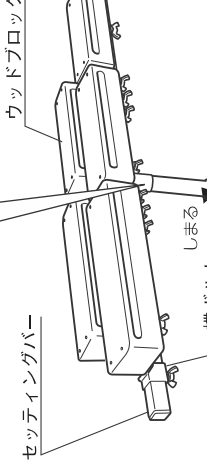
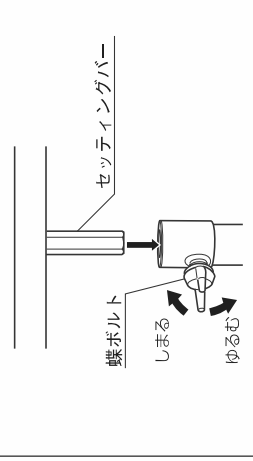


- ⑤ アタッチメントをスライドし、スタンドが安定するように地面につけてから、蝶ナットをしっかりと締めて、アタッチメントを固定します。

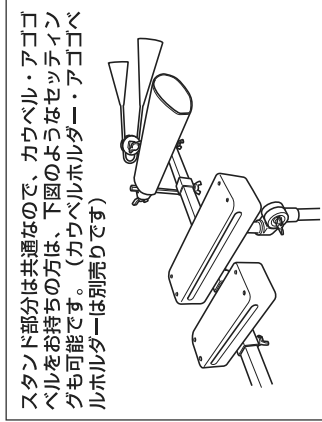


※ヤマハ三脚安定補助アタッチメントは ST-BNG900、ST-CGB200、WCH-601ST、WCH-602ST、ST-WGH、ST-TX60、ST-TRG800、ST-CYH200、ST-CYH300、ST-SUS400 にも使用できます。

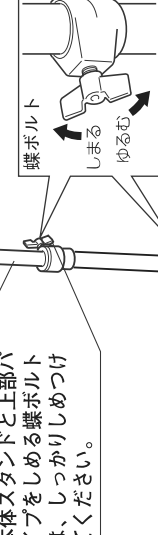
- ① 上部パイプのアンギュルパイプ部の角度を決め、蝶ボルトをしっかりと締めてから、セッティングバーを差し込み、蝶ボルトで固定します。



- ② セッティングバーにウッドブロックホルダーを取り付けます。  
1. セッティングバーにウッドブロックホルダーを固定せずに入れます。  
2. ウッドブロックホルダーをセッティングバーに差し込みます。  
3. ウッドブロックホルダーの位置が決まったら、蝶ナットをしめて固定します。

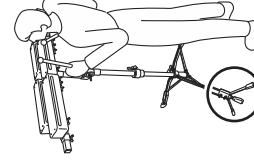
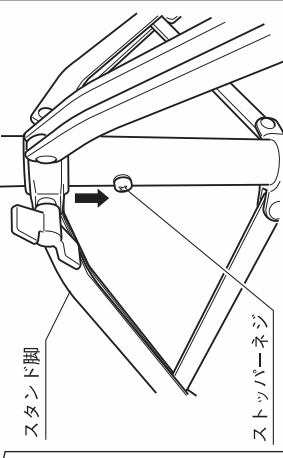


※スタンド部分は共通なので、カウベル・アコギ・アコギ・アコギをお持ちの方は、下図のようなセッティングも可能です。(カウベルホルダー・アコギホルダーは別売りです)



※本体スタンドと上部パイプをしめる蝶ボルトは、しっかりと締めつけてください。

※スタンド脚はストッパーネジに当たるまで最大広げてください。



演奏方向の逆側に付けると打撃による転倒とモーメントに対して強いです。  
左右のバランスが悪いときは、重い側につけると効果的です。

※単品(別売)のヤマハ三脚安定補助アタッチメントST-SUP100Aを複数の脚に取り付けるとより安全です。